

⑦梨ヶ谷遺跡

弥生時代後期とみられる住居群と集団墓とで構成される、広島市内でも比較的大規模な集落跡。河原石を積んでつくった石室を持つ墓や土器・石鏃(※)・土製玉などのほか土器棺墓から人骨も出土している。

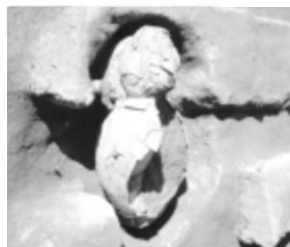
(※)石鏃／石の矢じり。もっぱら狩猟具として用いられた



<住居跡>



<石室>



<土器棺墓>

土器を棺に使った墓。主に乳児用と考えられており、中から人骨が見つかっている。

* 遺跡は埋め戻され、現在その姿を確認することはできない。立ち入り不可。

* 写真提供：広島市文化財団